

一般社団法人 日本応用地質学会
令和6年度・2024 年度
第5回国際委員会・IAEG JAPAN 運営委員会 議事録

日 時 : 2025 年 1 月 27 日(月) 15:00~17:30

場 所 : 日本応用地質学会 事務局、Zoom を用いた Web 会議(併用)

出席者 : 長谷川委員長、菊地副委員長、加地委員、鎌田委員、崎田委員、野々村委員、水野委員、百瀬委員、
山崎委員、山田幹事

委任状提出: 越谷委員、昆委員、濱田委員、百嶋委員、安田委員、プラダン委員

陪席: 茶石顧問

議事:

1. 前回議事録(案)の確認

- ・前回(2024 年 11 月)に開催した委員会の議事録(案)を了承した。
- ・YEG に関する IAEG 事務局からのメール送信先に、YEG 担当を加えてもらうよう事務局へ依頼する。
- ・AEG 対応関連での作成済みデーター式(ポスター、パンフレット)について、JSEG サーバ内で共有できるよう手配する。
- ・IAEG 2024 Council Meeting 議事録を入手し、ARC16 に関する記載を確認する。
- ・IAEG 2024 Council Meeting 参加報告について、学会誌掲載に向けて原稿チェックを進める。
- ・JSEG ポスターについては、ARC15(2025、ネパール)で掲示できるよう調整を進める。

2. 理事会報告

- ・次回以降は、委員長が欠席となる場合には、国際委員会の誰かが必ず代理出席する。

3. IAEG JAPAN 運営委員会活動について

(1) IAEG 事務連絡

1) ARC16 (2027) 関連

- ・現時点での検討状況について説明がなされた。準備委員会の立ち上げにあたり、主要メンバーで事前打合せを実施する予定である。
- ・実行委員会のコアメンバーとなることを想定し、国際委員会内部の WG のメンバーについても選定しておく必要がある。
- ・ARC16 に合わせて Council Meeting が開催されるかどうかは、会議場所の検討においても重要な点であり、現時点では招致を前提にする必要があると思われる。

2) ARC15 (2025) 関連

- ・現時点での検討状況について説明がなされた。
- ・学会誌会告については、今後改訂版の掲載を毎号で継続するとともに、学会 HP や NL でも開催周知(日本主催セッションあり、発表者&海外調査団参加者の募集、参加登録スタートなど)を行っていく。
- ・ARC11(2017 年、ネパール)での調査団敢行時を参考に、今回の調査団の大枠(予算立て:ARC 会費、調査団旅費(旅行代理店委託費も含む))を2月中に検討する。
- ・調査団工程の詳細案について、2月中に検討する。
- ・委託先候補の旅行代理店について、過去に委託実績のある会社に連絡を取ってみる。
- ・調査団団長は、NG 代表や元会長などを候補としておく。
- ・International Advisory Member になって頂いた先生方のサポート役として、国際委員会から4名で対応する。

サポート役は、海外調査団の企画(Ex-6)の運営サポートを含む)を担当する。

- ・International Supporting Partners となることを受けて、JSEGとして寄付を行うか(2017年には10万円程度を寄付した)を理事会で確認する。
- ・ARC15対応を進める際には、NGS(Nepal Geological Society)への配慮も頭に置いておく。

3) 東アジア地域若手技術者交流会(2025.10 開催)に向けて

- ・現時点での検討状況について説明がなされた。
- ・近日中に事務局メンバーに打診を済ませた上で、キックオフ会議を実施する予定。
- ・韓国と台湾に対して、中国にも参加を呼び掛けたい旨をオフィシャルで事前に伝えておく必要がある。代表から文書を流してもらう方向で準備を進める。

4) IAEG Newsletter 2024 No.4 関連

- ・2024 No.4の発行内容について説明がなされた。
- ・2025 No.2 投稿(No.1には投稿済み)へ向けて、引き続き素材の収集準備を進める。

5) IAEG 戦略声明について

- ・新たな翻訳案で、学会HPに掲載されているIAEG戦略声明を更新する。

6) その他の海外イベントへの参加について

- ・2025年のIAEG Council Meeting(9/8-12、ナミビア): ARC16の広報活動(プレゼン、パンフ配布など)を行う必要あり。会長と代表に参加可能かを相談する。
- ・ARC15(11/27-29、ネパール)とEGCON2025(12/1-3、ニューデリー)の参加者をチェックする必要あり。

7) IAEG 若手会員の会費無料キャンペーン(35歳以下、2025年に限る)について

- ・JSEG若手会員への周知方法(ARC15への参加も合わせて打診)について検討する。
- ・入会に際しての具体的な手続きの方法について、IAEG事務局へ確認する。

※参考: 1/27時点_39歳以下のJSEG会員数は406名(男性329名、女性77名)

(2) その他

1) 学会誌 Bulletin 紹介

- ・4月号の掲載に向けて、担当委員作成の原稿を委員会内で共有し、チェックを進める。
- ・この企画の締めとして、委員長記事を最後に掲載する。その後は、Facebook等のSNSからの発信をメインに据える方向で検討を進める。

2) 海外シンポジウム

- ・現在、学会HPに掲載中の情報について説明がなされた。適宜内容を最新情報に更新した上で、JSEG_HPのトップページ及び学会NLでの周知を手配する。
- ・「Conference of Rock Mechanics and Engineering Geology (Taiwan)」の開催概要について先方へ確認する。

3) 国際会員数

- ・現時点での国際会員の登録状況について説明がなされた。

4. ホームページ関係

(1) 英語版HP、日本語版HP(2025年4月にリニューアル予定)

- ・リニューアル予定のHPについて説明がなされた。
- ・英語版パンフレットの掲載場所も含めて、各委員からの意見を集約する。

(2) 学会 Facebook

- ・今後はSNSからの発信をメインに据える方向で検討を進める。

5. その他

- ・次回委員会(令和6年度_第6回)は、令和7年3月に開催する方向で調整する。

以 上